

●全部門共通(中学生の部を除く)
町内在住者、町内事業所に勤務している人、町内の学校在学者、保護者、町内の学校卒業業者
チーム編成
監督1人、選手(シヨートコース)8人、ロングコース(7人)、補員4人

第37回熊野駅伝大会 出場チーム募集

時平成22年2月14日(日) 午前10時スタート(全部門)
所町民グランド発着による町内一円
固熊野駅伝大会実行委員会(町民体育館内) ☎854-7695
(生涯学習課)



中継所	ショートコース 子ども会の部 一般の部二部		ロングコース 一般の部一部 中学生の部		中学生の部
	区間	距離	区間	距離	
町民グランド正門	第1区	1.9km	第1区	3.3km	男子
役場前「丸福食堂」	第2区	1.4km			
藤三熊野ショッピングセンター前	第3区	2.0km	第2区	2.0km	女子
東公民館前	第4区	1.5km	第3区	2.7km	男子
藤河オート前	第5区	1.5km	第4区	1.5km	男子
セブンイレブン前	第6区	2.2km	第5区	2.2km	女子
城之堀老人集会所前	第7区	2.7km	第6区	2.7km	男子
西公民館第2駐車場	第8区	1.8km	第7区	1.8km	女子
総距離		15.0km		16.2km	

お願い

駅伝大会当日は、町内幹線道路などでの交通渋滞が予想されます。通行される皆さんには大変ご迷惑をおかけしますが、大会の趣旨をご理解いただき、開催についてご協力くださいますようお願いいたします。

部門

●子ども会の部
8区間【150km】
原則単位子ども会で構成のこと
・小学4～6年生(男女制限なし)
・単位子ども会での出場数は制限しない
・1チームも組めない単位

子ども会は、他の単位子ども会との合同チームでも可

●一般の部一部
7区間【162km】
中学生以上で構成されたチーム
●一般の部二部
8区間【150km】
全員が30歳以上の男子で

県大会優勝おめでとうございます

10月25日(日)に東広島運動公園陸上競技場で開催された、「第21回広島県小学生総合体育大会・陸上競技の部」の5年生女子走幅跳の部に第一小学校5年生の仁井みさきさん(出来庭)が出場され、優勝されました。また、共通女子800mに、熊野陸上スポーツ少年団6年生の湯浅佳那子さん(初神)が県小学生新・大会新を樹立し、優勝されました。

(生涯学習課)



仁井みさきさん



湯浅佳那子さん



選手男子4人、女子3人、監督1人、補員男子2人、女子2人で構成されたチーム

※年齢は大会当日の年齢とします。

●中学生の部
7区間【162km】
安芸郡、安芸区、呉市、東広島市の各中学校単位で構成されたチーム

町内の中学生で構成されたチーム(両中学校の混合チーム可)

●一般の部一部
7区間【162km】
安芸郡、安芸区、呉市、東広島市の各中学校単位で構成されたチーム

町内の中学生で構成されたチーム(両中学校の混合チーム可)

●一般の部二部
8区間【150km】
全員が30歳以上の男子で

構成されたチーム

女子(小学校4年生以上)と男子(30歳以上)の混合チーム

全員が小学4年生以上の女子で構成されたチーム

※年齢は大会当日の年齢とします。

●一般の部一部
7区間【162km】
安芸郡、安芸区、呉市、東広島市の各中学校単位で構成されたチーム

町内の中学生で構成されたチーム(両中学校の混合チーム可)

●一般の部二部
8区間【150km】
全員が30歳以上の男子で

構成されたチーム

女子(小学校4年生以上)と男子(30歳以上)の混合チーム

全員が小学4年生以上の女子で構成されたチーム

※年齢は大会当日の年齢とします。

●一般の部一部
7区間【162km】
安芸郡、安芸区、呉市、東広島市の各中学校単位で構成されたチーム

町内の中学生で構成されたチーム(両中学校の混合チーム可)

●一般の部二部
8区間【150km】
全員が30歳以上の男子で

構成されたチーム

女子(小学校4年生以上)と男子(30歳以上)の混合チーム

全員が小学4年生以上の女子で構成されたチーム

※年齢は大会当日の年齢とします。

●一般の部一部
7区間【162km】
安芸郡、安芸区、呉市、東広島市の各中学校単位で構成されたチーム

町内の中学生で構成されたチーム(両中学校の混合チーム可)

●一般の部二部
8区間【150km】
全員が30歳以上の男子で

構成されたチーム

女子(小学校4年生以上)と男子(30歳以上)の混合チーム

全員が小学4年生以上の女子で構成されたチーム

※年齢は大会当日の年齢とします。

●一般の部一部
7区間【162km】
安芸郡、安芸区、呉市、東広島市の各中学校単位で構成されたチーム

町内の中学生で構成されたチーム(両中学校の混合チーム可)

●一般の部二部
8区間【150km】
全員が30歳以上の男子で

構成されたチーム

女子(小学校4年生以上)と男子(30歳以上)の混合チーム

全員が小学4年生以上の女子で構成されたチーム

※年齢は大会当日の年齢とします。

●一般の部一部
7区間【162km】
安芸郡、安芸区、呉市、東広島市の各中学校単位で構成されたチーム

町内の中学生で構成されたチーム(両中学校の混合チーム可)

●一般の部二部
8区間【150km】
全員が30歳以上の男子で

構成されたチーム

女子(小学校4年生以上)と男子(30歳以上)の混合チーム

全員が小学4年生以上の女子で構成されたチーム

※年齢は大会当日の年齢とします。

絵てがみ入選作品展
時12月8日(火)～平成22年1月24日(日)

入選作品、1千18点を展示します。

※期間中、展示入れ替えがあります。

時12月8日(火)～27日(日)

関東、信越、北陸、東海、近畿、九州、沖縄地方の作品を展示します。

時平成22年1月5日(火)～24日(日)

北海道、東北、中国、四国地方の作品を展示します。

「木村陽山コレクション」35

福枝製竹管筆 銘 頼先生山陽用筆

広島ゆかりの、江戸時代の文人、頼山陽(一七八〇～一八三二)にあやかっ作られた筆です。山陽は、書家としても有名ですが、歴史書『日本外史』を著したことで知られています。明治時代には、兵庫県の有馬から「山陽外史」という筆が販売されていたことが文献から分かっています。多くの人々が敬愛した書家だからこそ、筆名として採りあげられたのでしょう。



↑第13回入選 山城恵美子さん(貴船)の作品



↑第13回入選 堀野康孝さん(城之堀)の作品

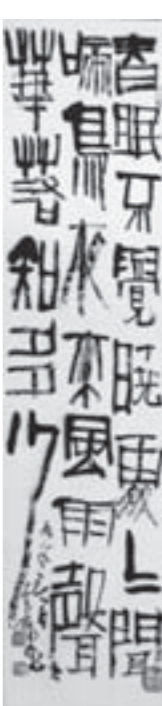
上田桑鳩 書展
「筆の都くまの」との所縁
時12月9日(水)～平成22年1月24日(日)

▽前期: 12月9日(水)～27日(日)

▽後期: 平成22年1月5日(火)～24日(日)

上田桑鳩は、大正、昭和とともに時代を駆け抜けた書家です。

比田井天来に師事し、伝統的な古典の書を基盤とし



→上田桑鳩の作品

ながらも、常に新しい書の表現を模索し、挑戦し続ける姿勢は、当時はもちろん今日の書壇へも多大な影響を与えています。

桑鳩は、筆の産地・熊野をたびたび訪れ、書の指導などをしており、町内には桑鳩の作品が数多く残されています。

本展では、桑鳩が熊野に残した作品と生涯の代表的な作品、合わせて約80点を展示します。

ワークシヨップ
大書の書き初め
時平成22年1月11日(祝)
午前10時～正午

¥500円(要入館料)
定20人(要申込)

ギャラリートーク
時平成22年1月11日(祝)
午後1時半～2時半

▽講師: 菅野清峯(書家・奎星会会長)
¥無料(要入館料)

【訂正とお詫び】
11月号で掲載の絵てがみ展入賞者奨励賞受賞者の地区を次のように訂正しお詫びします。

(正)荒川清美(貴船)
(誤)荒川清美(城之堀)

入館料 大 人 500円
小中高生 250円
幼児 無料
※PAL会員は無料です